

2009年5月15日

2009年3月期 業績説明会

# 事業方針

---

---

---



 住友林業株式会社  
取締役社長 矢野 龍

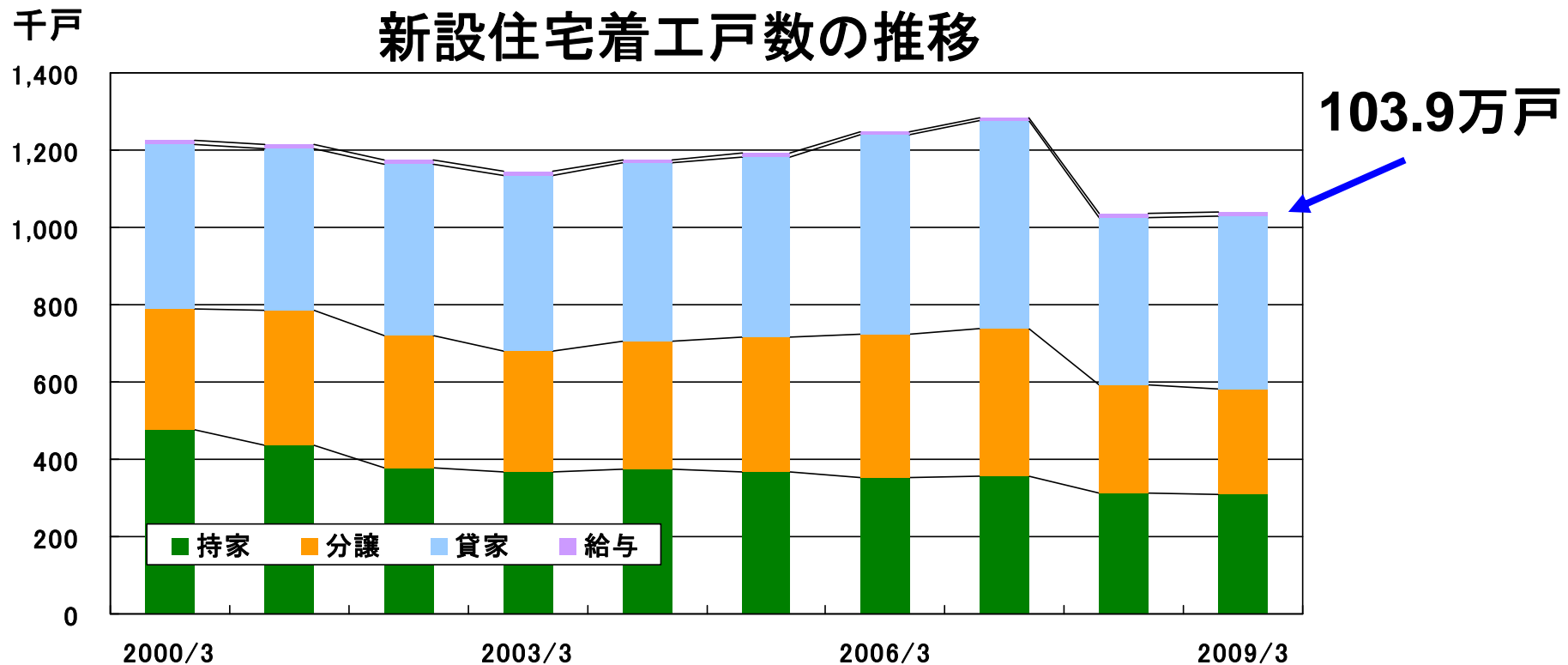
- 2009年3月期 業績説明
- 2010年3月期 業績予想
- 事業別方針説明
- 最後に

## コア事業(木材建材事業・注文住宅事業)

- 需要が顕在化しない住宅市場
- 住宅着工戸数の低迷




- 注文住宅受注の伸び悩み
- 木材建材需要の落ち込み



## 重点育成事業（海外事業、不動産事業、リフォーム事業）

### 厳しい事業環境

- 
- ・ 急激な世界景気の悪化
  - ・ 高騰していた不動産や資材の価格下落

重点育成事業拡大のための投資チャンスが拡大

不動産事業において高利回りを期待できる優良物件を取得

- 2009年3月期 業績説明
- 2010年3月期 業績予想
- 事業別方針説明
- 最後に

## ＜住宅を取り巻く環境＞

マイナス要因：景気の低迷や企業業績・所得環境などの悪化

プラス要因：低金利、住宅ローン減税、住宅投資減税、

贈与税の非課税枠拡大計画、地価下落 など



# 2010/3期は住宅着工全体で98万戸を予想

	持家	分譲	貸家	給与	合計
2009/3期実績	310,664	272,680	444,747	11,089	1,039,180
2010/3期予想	300,000	250,000	420,000	10,000	980,000

## 今期方針

- 固定費の削減
- 適正な人員配置
- 重点育成事業拡大のための投資は継続

### <木材建材事業>

- ・住宅着工に影響を受けるため、今期の売上増加は期待できない。
- ・高い商品調達力を活かして収益の安定確保を目指す。

### <住宅事業>

- ・来期の飛躍のために、受注増加に向けた施策を打つ。
- ・経費削減と同時に効率を重視し、適正な人員配置を行う。

# グループの総合力を最大限に発揮

リフォーム事業など、重点育成事業に人材を配置

不動産価格の下落、円高、株安等

**重点育成事業は投資のチャンス**



リスクを見極め、収益や財務状況を考慮して投資する。



- 2009年3月期 業績説明
- 2010年3月期 業績予想
- 事業別方針説明
- 最後に

## ◎木材建材事業

バリューチェーンの構築により業界内での競争力の更なる向上を目指す

川上

住友林業

川下

商品調達・情報・提案

共存共栄を目指した提案営業や支援を推進し、  
共同事業の立上げも視野に入れて事業拡大を図る。

事業継続ファンド・イノス事業などで業界を活性化

## ◎注文住宅事業

# 固定費の削減と適正な人員配置

# 受注の拡大に全力を注ぐ

Myforest GS



### 固定費削減

- 効率の悪い展示場の閉鎖
- ロードサイド展開（ワンストップ・ショッパ化）

### 受注拡大

- オーナーズサポートグループの新設
- 法人営業部の新設
- 環境共生とCO2削減に貢献できる「住友林業らしい」商品の開発

グループ総合力の発揮

## ◎海外事業

### 製造：世界的に木材建材の需要が低迷



- 効率的な人員配置
- 高付加価値で高い競争力のある製品の開発

**住宅：** 北米：在庫を圧縮し、市況回復時の準備を進める  
豪州：底堅い需要があり、更なる事業展開をすすめる

### 投資：長期的に木質資源の需要が減ることはない



M&Aを含む山林や製造事業取得の調査・検討は継続

## ◎不動産事業

今期を「収益貢献」の年と位置づける

### <まちづくり事業>

09/3期の販売棟数は08/3期の約2倍にあたる101戸。  
10/3期も新たなプロジェクトを立ち上げていく。

### <不動産開発事業>

優良な収益物件を厳選して購入していく。

開発、分譲、賃貸管理、仲介、老人施設など

各事業を相互に関係させて総合力を発揮する

- 2009年3月期 業績説明
- 2010年3月期 業績予想
- 事業別方針説明
- 最後

住宅ローン減税をはじめとする住宅取得の好条件が揃ってきた



下期には回復の兆しが出てくると期待

経営理念

自然素材である「木」を活かし、  
「住生活」に関するあらゆるサービスを通じて、  
豊かな社会の実現に貢献する

**品質と環境を重視**

## 品質：顧客の期待を裏切らない価値ある品質



- 社員教育
- 組織体制作り



植林地のインドネシア ブロモ山

## 環境問題：

当社が建てた住宅の床面積の2倍の面積を植林する



建築段階で排出するCO2をゼロにする

当社にしか出来ない取り組み



## 「木」は環境に優しい素材

- 他の建築資材に比べて生産時に排出するCO<sub>2</sub>が極めて少ない
- 木造住宅としてCO<sub>2</sub>を長期間固定する ⇒ 「街に森を創る」
- 今回の植林は「新たなCO<sub>2</sub>の吸収源」として生み出される

## 長期優良住宅に関する法律

- 木造住宅や国産材の使用が推奨されている
- フロントランナーとして環境面でも率先した取り組みを行う

経営理念の実現により収益に結び付ける

2009年5月15日



本資料上の予想数値は現時点での予測に基づいており、  
実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。